

燃料費調整単価のお知らせ

2022	年	4	月	分
2022	年	5	月	分

燃料費調整単価及びその算定諸元となる平均燃料価格は次のとおりです。

(対象) ・低圧：特定小売供給約款、選択約款

燃料費調整単価

区 分				2022年4月分	2022年5月分	単 価 差	
				(A)	(B)	(B) - (A)	
従量制供給	低 圧	従量電灯A・B・C、 低圧電力、深夜電力Bなど	1 kWh につき	1.55円	1.70円	0.15円	
定 額	定額電灯 公衆街路灯A 農事用電灯	電 灯	10Wまでの1灯につき	6.04円	6.63円	0.59円	
			10Wをこえ20Wまでの1灯につき	12.07円	13.24円	1.17円	
			20Wをこえ40Wまでの1灯につき	24.16円	26.49円	2.33円	
			40Wをこえ60Wまでの1灯につき	36.24円	39.74円	3.50円	
			60Wをこえ100Wまでの1灯につき	60.40円	66.23円	5.83円	
			100Wをこえる1灯につき100Wまでごとに	60.40円	66.23円	5.83円	
	制	臨時電灯A (1日につき)	小 型 機 器	50VAまでの1機器につき	18.05円	19.79円	1.74円
				50VAをこえ100VAまでの1機器につき	36.08円	39.56円	3.48円
				100VAをこえる1機器につき50VAまでごとに	18.05円	19.79円	1.74円
				総容量が50VAまでの場合	0.49円	0.54円	0.05円
給	臨時電力 (1日につき)	深 夜 電 力 A	総容量が50VAをこえ100VAまでの場合	0.98円	1.08円	0.10円	
			総容量が100VAをこえ500VAまでの場合100VAまでごとに	0.98円	1.08円	0.10円	
			総容量が500VAをこえ1kVAまでの場合	9.74円	10.68円	0.94円	
			総容量が1kVAをこえ3kVAまでの場合1kVAまでごとに	9.74円	10.68円	0.94円	
給	臨時電力 (1日につき)	深 夜 電 力 A	1契約につき	155.50円	170.50円	15.00円	
			契約電力0.5kWまでの場合	5.12円	5.61円	0.49円	
	農事用電力B (1日につき)	深 夜 電 力 B	契約電力1kW以上5kWまでの1kWごとに	10.24円	11.23円	0.99円	
			契約電力0.5kW	2.55円	2.80円	0.25円	
			契約電力 1kW	5.12円	5.61円	0.49円	
			契約電力 2kW	10.24円	11.23円	0.99円	
給	農事用電力B (1日につき)	深 夜 電 力 B	契約電力 3kW	15.34円	16.83円	1.49円	
			契約電力 4kW	20.46円	22.44円	1.98円	
			契約電力 5kW	25.57円	28.04円	2.47円	

- 2022年4月分の燃料費調整単価は2021年11月～2022年1月の平均燃料価格により算出されます。
- 2022年5月分の燃料費調整単価は2021年12月～2022年2月の平均燃料価格により算出されます。

平均燃料価格

区 分	単 位	2021年11月 ～ 2022年1月	2021年12月 ～ 2022年2月	差 額 (B) - (A)
		(A)	(B)	
平均原油価格	1 kl あたり	58,493円	59,711円	1,218円
平均液化天然ガス価格	1 t あたり	83,760円	87,421円	3,661円
平均石炭価格	1 t あたり	21,312円	21,671円	359円
平均燃料価格	原油換算 1 klあたり	38,800円	39,900円	1,100円

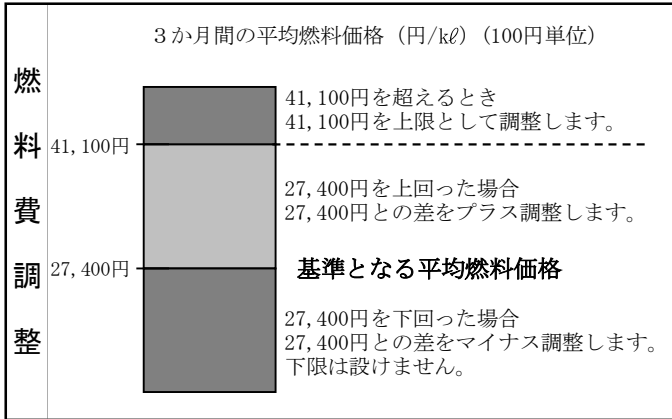
- 平均燃料価格は3か月間の貿易統計実績によるものです。

料金設定の基準となる平均燃料価格	原油換算 1 klあたり	27,400円
------------------	--------------	---------

九州電力株式会社

燃料費調整制度の概要

火力燃料費（原油・液化天然ガス・石炭）の変動をできるかぎり迅速に電気料金に反映させるため、3か月間の平均燃料価格が27,400円/kℓ（料金設定の基準となっている原油換算燃料価格です。）から変動した場合に、その変動分に応じて電気料金を調整する制度です。



● 適用期間

2022年5月分の燃料費調整単価は2021年12月～2022年2月の平均燃料価格により算出されます。各期間に対応する燃料費調整単価の適用月分は下表のとおりです。

燃料価格の実績をみる期間	燃料費調整単価の適用月分
2021年11月～2022年1月	2022年4月分電気料金
2021年12月～2022年2月	2022年5月分電気料金

● 燃料費調整単価等のお知らせ

当社営業所窓口で燃料費調整単価及び平均燃料価格を掲示するとともに、毎月検針のお知らせ票等で燃料費調整単価をお知らせします。

電気料金の計算方法

$$\text{電気料金 (お支払い額)} = \text{基本料金 (税込)} + \text{電力量料金 (税込)} \pm \text{燃料費調整額 (税込)} \pm \text{離島ユニバーサルサービス調整額 (税込)} + \text{口座振替割引額 (税込)} + \text{再エネ賦課金 (税込)}$$

*1 平均燃料価格が基準値から上昇したときは+、下落したときは-になります。

● 燃料費調整額（燃料費調整単価×ご使用量）

燃料費調整額は、燃料費調整単価にご使用量を乗じたものです。燃料費調整単価は毎月見直しを行います。

● 燃料費調整単価（2022年5月分）

$$= \left[\begin{array}{cc} \text{平均燃料価格} & \text{基準値} \\ (39,900\text{円}) & (27,400\text{円}) \end{array} \right] \times \frac{\text{基準単価}}{1,000}$$

$$= 12,500\text{円} \times \frac{0.136\text{円 (低圧の場合)}}{1,000} = 1.70\text{円}^* \text{ (税込)}$$

* 基準単価：平均燃料価格が1,000円/kℓ変動した場合の電気料金単価への影響額

基準単価	低圧従量制供給の場合	0.136円/kWh
------	------------	------------

* 小数点第3位四捨五入

● 平均燃料価格 = A × α + B × β + C × γ（100円未満四捨五入）

A：平均燃料価格算定期間における1kℓあたりの平均原油価格
B：平均燃料価格算定期間における1tあたりの平均液化天然ガス価格
C：平均燃料価格算定期間における1tあたりの平均石炭価格

α：0.0053
β：0.1861
γ：1.0757
α、β、γは原油換算平均価格を算定するための換算係数（原油換算係数と熱量構成比によって算定される一定の値）

● 口座振替割引額

口座振替割引は、前月分の電気料金を1回目の振替日に振替えいただいた場合に、当月分の基本料金および電力量料金の合計から55.00円割引となります。従量電灯、季時別電灯、時間帯別電灯（10時間型）、ピークシフト電灯、高負荷率型電灯、低圧電力、低圧季時別電力、深夜電力B（低圧）、第2深夜電力（低圧）、時間帯別電灯（8時間型）のお客さまが対象です。なお、口座振替のお支払手続をしていただくことで、ご加入となります。（口座振替日指定サービスをご利用のお客さまは対象外とさせていただきます）

2022年5月分の電気料金計算例

(例)	基本料金	891.00円 (ア)	10アンペアあたり297.00円
従量電灯B ご契約アンペア 30A	第1段階	17.46円 × 120kWh = 2,095.20円	最初の120kWhまでのご使用量に適用いたします。
	第2段階	23.06円 × 130kWh = 2,997.80円	120kWh超過300kWhまでのご使用量に適用いたします。
	第3段階	26.06円 × 0kWh = 0.00円	300kWh超過分のご使用量に適用いたします。
	計	5,093.00円 (イ)	
ご使用量 (キロワットアワー) 250kWh の場合	燃料費調整額	1.70円 × 250kWh = 425.00円 (ウ)	2022年5月分の燃料費調整単価は1.70円/kWhです。
	離島ユニバーサルサービス調整額	0.02円 × 250kWh = 5.00円 (エ)	2022年5月分の離島ユニバーサルサービス調整単価は0.02円/kWhです。
	口座振替割引額	55.00円 (オ)	
	小計	(ア) + (イ) + (ウ) + (エ) - (オ) = 6,359円 (キ)	円未満は切り捨てます。
	再エネ賦課金	3.45円 × 250kWh = 862円 (カ)	円未満は切り捨てます。再エネ賦課金単価は3.45円/kWhです。
	電気料金 (お支払い額)	(カ) + (キ) = 7,221円	

※ 電気料金は、消費税等相当額を含む料金単価で計算します。